

# 大腸ポリープ摘出術を受けられる方へ(入院診療計画書)

ID:                      患者氏名:                      病棟:                      担当医師:

月日 項目	入院前日( )	入院当日( )		退院日( )
		術前	術後	
目標		不安なく治療が受けられるよう援助します。	出血・穿孔などの合併症がなく経過できるよう援助します。	退院後の生活の注意点が理解できるよう援助します。
治療・処置	・寝る前に下剤を飲んでいただきます。 (センノシド2錠・ピコスルファートナトリウム内服液1本)	・10時頃から、下剤(ニフレック2L)を飲んでいただきます。 ・点滴を開始します。	・内視鏡室でポリープ摘出術を行います。 ・内視鏡室で着替えをします。	
検査		・身長、体重を測ります。		
安静度		・特に制限ありません。	・終了後、車椅子で病室に戻ります。 ・病室に戻りましたらトイレ、洗面以外は安静となります。	
食事	・消化の良いものを食べてください。	・絶食(但し、水・お茶は飲んでもかまいません) ※特別な栄養管理の必要性 ( <input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無)	・水分のみ摂っていただきます。	・腹痛・発熱・下血なければ、低残渣食が食べられます。
その他	・日頃飲んでいる薬の確認をします。(薬の種類により、治療1週間前より中止するものもあります。)	・看護師が状態観察に伺います。 ・下剤服用後の便の性状を確認します。昼頃になっても便が残っている場合は浣腸をする事もあります。	・治療後、看護師が状態観察に伺います。 ※治療終了後、最初の便は、看護師が出血の確認をしますので、便が出ましたら流さないで見せて下さい。	
リハビリ		・必要に応じて、リハビリテーションを行います。 ( <input type="checkbox"/> 有/ <input type="checkbox"/> 無)		
説明		・入院時オリエンテーションを行います。 ・入院診療計画書をお渡しします。 ・同意書を確認します。		・退院おめでとうございます。 ・会計用紙をお渡しします。 ・退院療養計画書、外来受診について説明します。

主治医以外の担当者

本人・家族サイン